

■稲沢市議会市民クラブ令和4年度要望



稲沢市議会市民クラブ(木全会長、志智幹事長、星野、富田、岡野の各議員)の皆さんが令和4年度当初予算編成に対する要望を行いました。ふるさと納税の本来の趣旨への制度改革や住宅供給促進のために名鉄国府宮駅・JR 稲沢駅から 3km 圏内の調整区域の規制緩和、ながら防犯の推進、空き家撤去のために固定資産税の緩和措置、適応支援教室の児童生徒へのタブレット PC 提供、樹木葬型墓地の導入など斎場運営の改善、更新する防災用資機材の有効に活用(女性用生理用品等)などです。創生会(出口会長、大津幹事長ほか 14 名)や公明党(加藤団長、朽本幹事長)などの皆さんも要望されています。

■赤崎勇先生を偲ぶ会

青色 LED の発明に成功され平成 26 年にノーベル物理学賞を受賞された愛知県名誉県民の赤崎勇先生(本年 4 月 1 日に 92 歳にてご逝去)を偲ぶ会がしめやかに挙行政され、鈴木も豊田合成様とのご縁でお招き頂き献花させて頂きました。青色 LED は 20 世紀中には不可能と言われていましたが 1986 年に赤崎勇先生と天野浩先生が高品質結晶の生成技術の発明に成功したことにより大きく前進しました。赤崎先生の偉大なご功績をはじめ関係の皆様に改めて敬意と感謝を表し先生のご冥福をお祈りしました。



■宮田用水土地改良区臨時総代会

宮田用水土地改良区で臨時総代会がコロナ対策のため書面決議を中心に出席者限定で行われ鈴木は総括監事として出席しました。令和 2 年度事業報告や約 6 億円の一般会計収支決算等の第 1 号議案、令和 4 年度からの複式簿記に向けた出納整理期限削除の規約の一部改正など全ての議案を可決しました。



鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24

●2021 稲沢イルミネーション

晩秋から初冬を彩る稲沢イルミネーションが国府宮様の参道で始まりました。ストリートピアノやサテライト会場のプロジェクションマッピングなど特別協賛(ペットボトル)の豊田合成、愛知文教女子短大、名古屋文理大学、星川楽器など皆様に感謝です。



●祖父江町奉賛会抜穂祭(ぬきほさい)

尾張大國神社国府宮はだか祭り大鏡餅奉納祖父江町奉賛会(吉川会長)の抜穂祭が行われ、御田植祭から豊に実った稲を収穫しました。来年 2 月 12 日の大鏡餅奉納 13 日のはだか祭に向け大村知事も駆けつけて頂き鈴木からも祝辞を述べさせて頂きました。



●第 14 回稲沢市民空手道大会

第 62 回稲沢市民体育大会・第 14 回稲沢市民空手道大会が松浦会長はじめ関係の皆さんのご尽力によりコロナ対策を実施した中開催され、稲沢市空手道連盟名誉会長として東京 2020 オリンピックの空手競技の素晴らしさに触れながら祝辞を述べました。



●生誕 120 年記念荻須高德展

荻須画伯生誕 120 年を記念して「私のパリ、パリの私」と題した特別展が 12 月 19 日まで開催です。市内の 2 大学やレストラン等のご協力も頂き内容盛りだくさん！写真は「ア・ラ・グリーユ」の前で長女の恵美子様と。秋の京都展に続き年明けにはひろしま美術館へ。



知事の大村秀章です
ご結婚おめでとうございます

娘の「なおい拳式」に大村知事はじめ多くの皆様にご臨席頂きました。知事の右奥は「御入刀」用の「大鏡餅」です

愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいichi 県議団

責任者: 鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告は新政あいichi 県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

藤井九段 4 冠 祝！大谷選手 MVP

12月16日に閉会予定の11月定例県議会では、当初提出の愛知県中小企業者等応援金一般枠(10月実施分) 12.67億円及び期末手当引下の条例の一部改正について早期決議したほか、医療提供体制の確保(179億円)や医療従事者支援(30億円)などに対し協力金執行残 1,921 億円の大幅減額も合わせコロナ関係予算は△1,689億円の減額です。コロナ以外では、愛知県基幹的広域防災拠点整備(債務負担行為2.82億円)、あいち地球温暖化防止戦略2030の改訂に向けた調査等(0.14億円)、SATATION Aiの開発準備(0.14億円)、カーボンニュートラルの実現へ再生可能エネルギー調査(0.3億円新規)、給与改訂△45億円などです。また、中小企業や施設園芸等へ原油高に対する独自支援なども追加補正の予定です。



稲沢ライオンズクラブ(松原会長、伊藤幹事、長屋五献委員長、鈴木は「副」です)の皆さんと献血活動をアピタ駐車場で実施させて頂きました。(写真は中部経済新聞から)

と低く、事前のポスターも撤去されておらず陣営側のモラルも低下しているようで残念でした。稲沢市の投票率は 55.78%、得票は長坂氏 31,610 票、岡本氏 29,234 票でした。国難のなか与野党の建設的な議論を期待します。未来へつづきつづきりへ一生懸命働きます。

さて、大リーグ大谷選手の MVP や藤井四冠誕生など明るいニュースの中、県民の皆様のご協力、関係機関のご尽力で新型コロナウイルスの感染が全国的に落ち着いています。愛知県も警戒領域のなか飲食の 4 人制限なども緩和していますが、オミクロン株が確認され年末年始は人の移動・接触も増えますので第 6 波への対策を宜しくをお願いします。(原稿は12月10日時点です)



with/after コロナ 日本再生へ

第四十九回衆議院議員総選挙はメディアの予測と大きく異なり自民が単独で絶対安定多数を獲得、九区においても与野党一対一の構図となりましたが長坂氏が岡本氏に一万二千票余りの差(前回は一万四千票余りの差で当時共産の渡辺氏は二万五千票余りの得票)をつけ当選されました。鈴木は今回の選挙は無所属の立場でわがままをお許しいただきましたが、政権選択においてやはり安全保障等の考えが異なる政党との共闘は大いに疑問でした。また、実質応援して頂いているのに無視するの中途半端失礼)と感じました。政治不信が払拭されないなか投票率も 53.98%

愛知県議会議員
(稲沢市選出)

すずき



右上の写真はノーベル賞受賞の翌年 2015 年 9 月 11 日の名誉県民顕彰式典で赤崎先生、天野先生を囲んでの記念撮影です。

■農林水産委員会県内調査

越津排水機場は流域面積 923ha の新十三沖永地区のたん水防除事業の一つで老朽化した既設の更新(3 か所で約 56 億円)です。稲沢市との境に位置する海部応急ポンプ管理センターは県内 3 箇所(甘 93 台、一宮 25、西尾 52 の計 170 台)ある応急ポンプの一つで年間 20 回以上の貸出状況ですが老朽化や浸水対応のため排水施設保全対策事業として建て替えるものです。あいさんハウスでは食品加工や作物栽培など農福連携の現場視察、東海プレカッ西部工場では石井代表取締役からウッドショックや国産材の状況など熱く語って頂き、へいわこども園(幼保連携型平和認定こども園)や木材利用促進条例制定のお礼の言葉も頂きました

■アジア競技大会調査特別委員会県内調査

岡崎市の中央公園は総面積 189.3ha の広大な敷地(稲沢公園 4ha です)に総合体育館やテニスコートなど各種競技場、美術博物館などが整備され、アジア競技大会ではバレーボール、アーチェリー、野球(予定)が行われます。アーチェリー会場となる多目的広場の排水施設整備などには県の補助が入る予定です。旧東加茂郡下山村(標高 660m)の緑豊かな自然の中に約 25 ha の敷地を有する愛知県総合射撃場は平成 6 年のわかしゃち国体開催時に建設されました。大会ではクレ射撃やライフル競技等の会場となるため大会に向けての施設整備予算は来年度に盛り込まれる予定です。利用料収入は年間約 5 億円、運営は公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団です。

■愛知県基幹的広域防災拠点整備【補正予算:債務負担行為 2.82 億余円】

大規模災害時に全国からの応援人員や物資等を円滑に受入れ被災現場や地域の防災拠点に迅速・的確に供給する拠点整備を推進するため、2019 年に県・名古屋市の消防学校の統合も含め後方支援を担う防災拠点の確保を検討、2020 年には中部圏の基幹的な拠点としても貢献できる後方支援を担う新たな防災拠点を県として整備することし候補地を豊山町・青山地区を選定、2025 年度の完了を目指します。概算事業費約 350 億円です。

国は阪神・淡路大震災を契機に 2001 年に基幹的広域防災拠点の整備を決定、現在首都圏 2 か所(東京都江東区 13ha、神奈川県川崎市 16ha)、関西圏 1 か所(大阪府堺市 28ha)を供用。県が中部圏の拠点として国へ整備を要請している中、2015 年に名古屋合同庁舎 2 号館に緊急災害現地対策本部を整備、引き続き後方支援活動の拠点整備を国へ要請してきました。

■南海トラフ地震への対応

- M8～9地震の 30 年以内の発生確率は 70～80%
- 現在、次の発生までの間隔 88 年のうち 75 年が経過
- 県被害予測調査結果(理論上最大想定モデル)
⇒死者約 29,000 人・全壊約 382,000 棟
- 県被害予測調査結果(過去地震最大モデル)
⇒直接的経済被害額 13.9 兆円

県土全体の災害対応力強化が急務

人的支援
自衛隊
消防
警察
TEC-FORCE
DMAT

物的支援
緊急支援物資
資機材

愛知県基幹的広域防災拠点
支援部隊のベースキャンプ機能
拠点指揮運用機能
支援物資の集積・中継・分配機能

各地へ供給
地域の防災活動拠点
被災地域

支援物資エリア
公園エリア
支援部隊エリア
消防学校エリア
(避難所等)

【愛知県基幹的広域防災拠点の概要】

- 場所:名古屋空港北西部(豊山町青山地区)
- 整備面積:約 19ha
- 主な機能(災害時)
 - ・救出救援部隊や緊急物資の集結・集積・分配、統制
- 主な機能(平時)
 - ・消防学校(消防士育成の他、地域の防災教育・人材育成にも活用)
 - ・公園(運動施設等の他、イベント開催、防災ビジネス等にも活用)
- 整備時期:2025 年度中

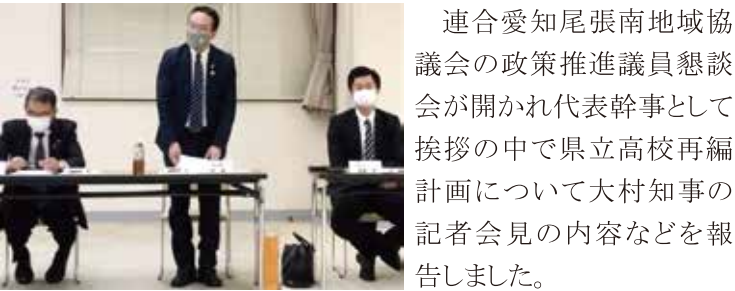
■稲沢市から愛知県建設局長要望



稲沢市から加藤市長、鈴木建設部長ほかにご来庁頂き会議ラウンジにて道浦建設局長以下県幹部に令和 3 年度の要望が行われました。**道路整備事業**では、重点として合併時からの課題である①祖父江稲沢線の早期整備(上図、日光川と尾西線を含む区間)のほか②稲沢西春線(北大通線)の青木川以東一宮市内国道 22 号までのタッチ部分、③市役所西の津島稲沢線のバイパス、④JR 清洲駅北の日下部踏切の自転車道・歩道設置、⑤井之口大坪交差点の改良を要望し、**河川整備事業**では、通行禁止でご迷惑をかけていますが①正楽橋下流部の整備促進と上流部の早期整備を重点として、②三宅川の公共施設管理者負担金・橋梁負担金(重本交差点北の権現橋)への配慮、③福田川の遊水地増設・東源寺杵全面撤去へ下流部改修などの整備促進を要望しました。



■連合愛知尾張南地協政推懇(県立高校再編報告)



連合愛知尾張南地域協議会の政策推進議員懇談会が開かれ代表幹事として挨拶の中で県立高校再編計画について大村知事の記者会見の内容などを報告しました。

政推懇では木全市議が幹事長を務め地協と交流のある各自自治体議員(稲沢市議会からは星野、木全、岡野の各市議)から定例議会報告などを行い地協の皆さんと意見交換をしています。自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例が全面施行されるなか大治町が可決した自転車用ヘルメットの補助金(稲沢市では実施済み 2 千円の県・市町村の協調補助)は、額の割に手続きが面倒との声も頂きました。

前号の J-PRESS 愛知県議会報告で取り上げた県立高校の再編ですが 11 月 8 日に知事が記者会見で「県立高等学校再編将来構想(案)」を示されました。稲沢・一宮地区では稲沢東高校(普通科 3 学級)と尾西高校(普通科 3 学級)が統合の対象となり稲沢高校(農業科 4 学級)に普通科を新設、2023 年度から新 1 年生の受入れを開始し 2025 年度には 3 校が統合され稲沢高校が農業科(4 学級)と普通科(3 学級)の新校として開校する計画です。12 月 7 日までのパブコメを参考に年内に計画策定する予定です。

学校名	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
稲 沢	1, 2, 3 年	2, 3 年	3 年	—
新 校	—	1 年	1, 2 年	1, 2, 3 年
稲沢東	1, 2, 3 年	2, 3 年	3 年	—
尾 西	1, 2, 3 年	2, 3 年	3 年	—

さいていちゃん
最賃 955 円

